

いわぬま

令和2年5月臨時会・6月定例会・7月臨時会

市議会だより

2020・9
第149号



金蛇水神社外苑「Sando Terrace(参道テラス)」

来春の賑わいへ向けて根付く牡丹

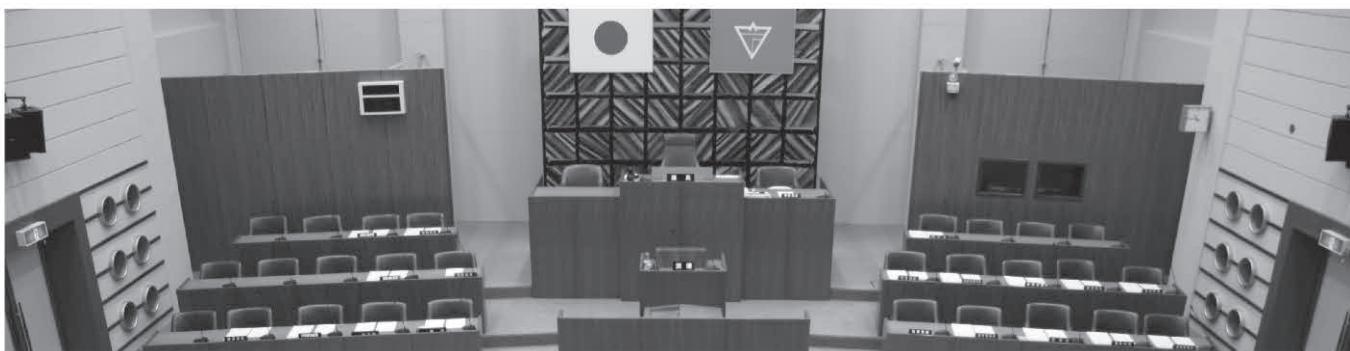
(令和2年5月8日撮影)

主な内容

- ◆議案等に対する議員の賛否状況と審議結果… 2~3
- ◆一問一答方式による一般質問 ……………… 3~9
- ◆政務活動費収支報告 ……………… 10



市議会公式
フェイスブックページ



議案等に対する議員の賛否状況と審議結果

令和2年第3回（5月）臨時会

5月8日

○…賛成、×…反対

令和2年第4回（6月）定例会

6月9日から6月18日まで

○…賛成、×…反対



一問一答方式による一般質問



千年希望の丘の維持

田村 宏



問 草刈り作業を、2800万円の随意契約にしなければならないのはなぜか。発注している業務内容は具体的に何か。請負契約をするだけの一般土木の知事登録免許のある業者なのか。

復興・都市整備課長

発注業務は、多目的広場とその周辺の広場及び12基の丘の除草と芝刈り作業です。免許は確認していません。

問 確認できていません。

復興・都市整備課長

当該協会の設立趣旨が千年希望の丘の保存及び整備、運営支援を行い、未来につなぐことを目的としていること。

育樹祭や花壇の植栽整備など自主事業をしていること。また、業務場所に精通しており、地元の農業法人などと連携することで業務の均一化、効率化が図れること。利益配分しない営業形態であるため、委託費の削減が見込まれること。このことから随意契約しています。

問 自然淘汰に任せると賛同を得

た事業と聞いているが、毎年予算が膨らんでいることをどう思うか。

建設部長 自然淘汰に任せるのは、植樹したのり面です。除草管理は環境保全として必要だと思います。

問 協会で視察と称して出かけているのは自分たちの物見遊山だという市民の声があるが、どう考えますか。

建設部長 委託業務の目的が達成されているかどうかは確認していますが、協会内部の運営については承知していません。

緊急事態時草刈り必要か

問 緊急事態宣言が出たことで苦しんでいる市民が多い今、生産性が伴わない草刈りが本当に必要だとと考えているのか。

建設部長 今年度、草刈りの頻度は減らしました。

問 植樹した木の育成調査に市は関わっているのか。

建設部長 関わっていません。

◎ 末広・桜地下道の清掃

令和2年第5回（7月）臨時会

7月30日

○…賛成、×…反対

議案番号	会派名・議員氏名	審議結果											
		公明党 長田 高梨	自由民主党 岩沼市民会議 佐藤 大村 菊地	自由民主党 政策フォーラム 酒井 佐藤 櫻井 信幸	飯塚 高橋 光孝 一郎	須藤 功	田村 宏	布田 惠美	布田 一民	渡辺 ふさ子	審議結果		
審議した議案等													
議案52号	岩沼市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例（一部改正）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案53号	財産の取得（小中学校学習者用端末）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案54号	令和2年度岩沼市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案55号	令和2年度岩沼市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

次の定例会の開会は9月1日（火）、一般質問は7日（月）・8日（火）・9日（水）に行われる予定です。

録画映像を配信しています

本会議や一般質問をインターネット、スマートフォンからご覧になります。岩沼市議会のホームページや、質問を行った議員のQRコードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。映像はおおむね7日後に配信します。





一
問
一
答
方
式
に
よ
る
一
般
質
問



新型コロナウイルス 感染症対策

渡辺ふさ子

**問 全ての世帯に恩恵がいく、上****下水道料金の基本料金を一定期間、半額に減免してはどうか。****水道事業所次長 減免の効果を比較したところ優先順位は低く、現時点では考えていません。****問 発熱外来を設置するよう県や医師会と協議を進めてはどうか。****健康福祉部長 2市2町と保健所との間で、それぞれ市町村ごと、さらには圏域の中で発熱外来を設置できるかどうか、情報交換を始めています。今後、医師会と情報共有をしながら協議を進めていきたいと考えます。****問 小中学校の体育館など、避難所の3密を防ぐ対策を伺う。**
防災課長 十分な間隔を空けたパーテーションを使用した避難区画の設置、入り口で検温と問診を実施し体調不良者の確認、体調不良者専用スペースの確保、避難所運営の従事者や避難の方にもマスク着用を呼びかけます。また、避難所内の十分な換気と供用部分の小まめな消毒、避難者カードや健康調査カードも記入いただきます。**問 現時点での整備状況を伺う。**
防災課長 パーテーション、非接触型検温器、フェイスシールド、ガウン、マスク、簡易ベッドなどを7月末から8月上旬までの整備を目標に進めています。段ボールベッドは、避難生活が長期に及ぶ場合に協定を結んでいる会社に依頼することを検討しています。**問 町内会や自主防災組織が要援護者を把握する手段を伺う。**
総務部長 災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿を作成しており、町内会や自主防災組織に提供しています。**問 少人数学級の実施が必要**
学校教育課長 現在、指導助手18名、特別支援の教育支援員14名、県費負担教職員の加配教員が小学校27名、中学校15名配置されています。指導体制を工夫して学習指導の充実を図りたいと考えます。**問 これまでの委託内容はどのようにものか。****復興・都市整備課長 時間が午前6時から午後10時30分まで、1名常駐という形でJR東日本東北総合サービス株式会社への委託です。****問 4月からの委託内容はどうか。**
復興・都市整備課長 4月からの改札口運営に係る委託は、そのものがなくなっています。**問 4月からの無人化で、現地説明者に市のOB、JRの社員はいたが、現職員がいないのはなぜか。**
復興・都市整備課長 利用者の方々が慣れるまでの期間、案内業務として、JR東日本と協力し実施する方針でした。対応として、市の案内業務をシルバー人材センターに委託した関係からシルバーアの職員として、市のOBの方を勤務させたことになります。**問 使えないチャージ機能の機械スペースに両替機を入れて、1万円札で千円札が出てくるとか、あつてもいいのではないか。****建設部長 両替機の設置はJRが検討しています。5千円でも使えるものを検討していると伺っています。今日の話を再度JRに伝え、情報を共有しながら、そういうように働きかけをしていきたいと考えます。****◎その他的一般質問**
問 もつてのほかだと私は思う。今までの経緯がよく分かっていて、JR側と協議をした職員が現地にいない。そこに働いていた職員で

駅西口改札口無人化

須藤 功

**もない。いきなりここにいて、職員ではないアルバイトが苦情処理である。何が問題なのか、何が悪いのか、何が悪いのかといふことを説明ができる、そこに携わった人を置かないでいる。それが市の政治姿勢なのか。****建設部長 JRとは慣れるまでの間、皆さんほどまどうだろうと始まる前に議論をしていました。その事前PRは約1カ月行つたところです。駅のほうで事前PRをやらせていただいた。それでも足りないという認識がありました。****建設部長 両替機の設置はJRが検討しています。5千円でも使えるものを検討していると伺っています。今日の話を再度JRに伝え、情報を共有しながら、そういうように働きかけをしていきたいと考えます。****問 もつてのほかだと私は思う。今までの経緯がよく分かっていて、JR側と協議をした職員が現地にいない。そこに働いていた職員で**



一
問
一
答
方
式
に
よ
る
一
般
質
問

新型コロナウイルスへの対応とこれからの岩沼市

佐藤 淳一



問 新型コロナウイルス感染症の市内企業などへの影響、状況について伺う。

市民経済部長 市内事業者約7割に売上げの減少があつたという調査結果が出たため、(給付金などの)支援に取り組んできました。給付金を申請した事業者は300社を超えており、市内経済に大きな影響を及ぼしているものと考えます。

問 経済支援は効果の高いものを優先的に行うべきである。今後検討している支援策を伺う。

市民経済部長 事業継続応援給付金の要件緩和、新しい生活様式に対応した事業者に向けての支援などを検討しています。

問 他自治体では公共料金の減免などの支援が行われているが、(経済的見地から見て)商品券などに比べると(同じ予算を使っても)経済効果は極めて限定的である。優先順位は低いと考えるがどうか。

市長 大事なのは地域経済を活性化させることです。効果の高いものを評価し、考えながら進んでい

きます。

問 国のコロナ対策臨時交付金は、幅広い施策に対応している。市役所内のICTの利活用推進やオンライン環境の整備に活用する考えはないのか伺う。

総務部長 行政サービスの向上や強靭な体制構築に向けたICTの活用や導入は重要であると考えています。充当可能な事業にはしっかり活用していきます。

まず役所が変わる姿勢を

問 市役所の苦手などとして、

インターネットやICT関係に弱いところがある。詳しい若手職員がいれば登用し、業務のさらなる効率化やリモート環境の整備はしつかり進めていくべきではないかと考へるがどうか伺う。

市長 紙ベースで見ないと理解できない市民がいるなど課題があります。さまざまな検討はしていくますが、制約があり、これらをクリアしつつ、進められるところからICT環境の整備を進めていきました

ICT教育の推進及びGIGAスクール構想の進捗

菊地 忍



問 日本の教育はまさに100年に一度の教育の大変革と言われている。学校現場においてもICTを効果的に活用し、教育の質の向上を図ることがこれまで以上に求められている。

岩沼市の教育ICT5か年計画

の策定状況について伺う。

教育次長 学習用コンピューターは約4割程度の整備状況、指導者用コンピューターは整備済み、大型提示装置はほぼ整備済みです。超高速インターネット及び無線LANは現在検討中、統合型校務支援システムについては、2022年までに整備を進めます。ICT支援員についても各種資機材整備の様子を見ながら整備をします。

第2波への今後の方策は

問 新型コロナウイルス感染症の第2波等に備えたオンライン授業

や家庭学習の方策を、今後どのように考えていくのか伺う。

学校教育課長 端末がそろい次第、オンライン授業に備えて各家庭でタブレット操作ができるようになります。

問 ICTを通した学習機会の提供を進めるに当たり、オンライン授業又は反転授業等の持ち帰り学習を前提とした各家庭の通信環境調査の結果を伺う。

教育次長 6月8日現在の数値から各家庭で契約しているインターネット回線の種類、光回線73%、モバイル回線18%、スマートフォ

ン回線が32%、利用していないが3%でした。なお、複数回答のため100%にはなっていません。回答率は64%です。

問 今回の長期臨時休業中に実施したICT教育に係る教職員の研修内容と成果を伺う。

学校教育課長 オンライン授業のための基本的な研修を行い、機器の操作を学びました。また、参加を希望する各家庭とオンラインで双方向のやりとりを行いました。

◎その他の一般質問

- ・市役所のICT化



生活保護

高橋 光孝



一問一答式による一般質問

問 生活保護には、生活・住宅・教育・医療・介護・出産・生業・葬祭扶助があるが、岩沼市での扶助比率を伺う。

社会福祉課長 令和元年度、生活保護扶助費の実績見込みで、生活扶助が29・6%、住宅扶助が11・6%、教育扶助が0・8%、医療扶助が54・5%、介護扶助が3・1%、生業扶助が0・3%、葬祭扶助が0・1%です。

問 在宅の1人世帯の平均支給額を伺う。

社会福祉課長 平均支給額5万4,640円となっています。

問 平成18年で生活保護の受給世帯が128世帯、令和2年2月で259世帯。岩沼市の生活保護世帯の今後の推移をどう推測するか伺う。

健康福祉部長 高齢化の進展、離婚や非正規雇用の増加が考えられます。今後も増加していくと推測しています。

問 新型コロナウイルス禍で急激に生活が苦しくなった方へ、期間限定で生活保護に充てたりはでき

ないか伺う。
健康福祉部長 国からの法定受託事務であり、市が特例で一部緩和等は取り扱いできない状況です。

問 生活保護の相談窓口、チエック体制について伺う。

社会福祉課長 4月より総合福祉センターへ相談機能を集約し、社会福祉協議会の生活困窮者自立支援センターと連携させ、専門性のある相談にはケースワーカーが直接相談を受けています。申請の提出のあった場合には、金融機関や

扶養義務者に対して支援が可能など、不正受給防止の調査を実施しています。

問 親身に解決する人員増を

問 査察指導や親身になつて相談に乗り、解決するために人員を増やすべきでないか。

市長 社会福祉協議会と連携し、推移を見ながら手当をし、職員の数も考えていくべきだと思います。

◎その他の一般質問
・台風19号の復旧状況

に よ る 一 般 質 問



防災・減災の取組

長田 忠広



問 (公明党として提案した)感染症に対応した避難所運営マニュアルの作成状況を伺う。

防災課長 宮城県から避難所運営ガイドラインの素案が示されました。このことを踏まえて、マニュアルの作成を進めています。

問 ホテル等の宿泊施設と災害協定を締結してはどうか伺う。

総務部長 協定については、今検討中です。どういう連携が一番スマートにいくのか、今後さらに検討していきます。

問 ホテルなどの宿泊施設は、第2次避難所という関わりでやっていくことが非常に重要である。このことについての見解を伺う。

総務部長 市としても、ホテルを最初の避難所という位置付けでは考えていません。まずは最初に指定の避難所に避難していただく。そこで避難が長期になつた場合で体調を崩された方とか、高齢者・持病をお持ちの方々に移つていたらということで考えます。

問 地域住民・防災士と協働して指定避難所の避難所運営訓練を行ってはどうか伺う。

総務部長 必ず目に留めていただけるよう意識付けを図りながら、出し方を検討したいと考えます。

問 地域住民・防災士と協働して指定避難所の避難所運営訓練を行ってはどうか伺う。

総務部長 必ず目に留めていただけるよう意識付けを図りながら、出し方を検討したいと考えます。



新型コロナウイルス 対策支援

酒井 信幸



新型コロナウイルス感染症の 医療体制及びPCR検査体制

佐藤 一郎



一問一答方式による一般質問

問 地元応援割増商品券の販売方法が5月の臨時議会で説明された内容から変更になった。なぜ急に変更になったのか経緯を伺う。

市長 割増商品券の販売については、市民の皆様に大変ご迷惑をお掛けしましたことを改めてお詫び申し上げます。

市民経済部長 事業内容の詳細は、

流動的な点があつたことから臨時議会時点での案を説明しました。その後、実行委員会の意見を踏まえ、より高い経済効果を生み出すため販売方法を変更しました。

問 5月15日開催、岩沼市地元応援割増商品券販売事業委員会の数

日に、それまでに決定された議事内容が変更された。実行委員会委員も全然知らなかつたとのことだが、それについて伺う。

市民経済部長 実行委員会事務局である商工会事務局に相談して、急きよ変更しました。

問 議会や実行委員会に説明した内容が変わった。今後しつかりと検証して第2弾の割増商品券を販売するに当たり、問題が起ころな

問 新型コロナウイルス感染症は、いよう考へるべきではないか。

市長 飲食店業の方々にV字回復してもらいたいという緊急課題もあり、市民に魅力あるものにしたいとの思いでした。販売方法へいろいろなご批判があることについては、真摯に受け止め、次に結び付けたいと思います。

問 市長の定例記者会見で、全業種を対象とした第2弾の割増商品券販売事業を検討中としていたが、どのように考へているのか。

市民経済部長 前回のような渋滞や混亂が起きないようにし、落ち込んだ地域経済活性化のため、効果的な事業を実施します。

商品券販売方法を考えて

問 第1弾の商品券販売の一の舞にならないよう、しっかりと対応を行い、いろいろな業種が非常に困窮していることも踏まえて商品券の販売方法を考えてもらいたい。

市民経済部長 できるだけ多くの業種の方を対象にと考えます。

◎その他の一般質問
・避難所の追加等

問 新型コロナウイルス感染症は、秋から冬にかけて第2波、第3波が来ると予想される。感染症患者を受け入れの病床の確保や医療体制強化について、県に強く要望すべきではないか伺う。

市長 市として、できることの最善を尽くしたい。第2波、第3波に新しい取組をして、医療体制の整備、強化が最も大事であり、医療の役割、病床数、宿泊療養の確保、あるいは経済対策も含め、県に要望しています。全国市長会を通して国にも要望をしています。

問 PCR検査状況は、県保健所の岩沼支所で行うのか、塩釜保健所で行っているのか伺う。

健康福祉部長 県保健所岩沼支所では行つていません。県の機関、仙台市の機関、帰国者・接触者外来で検査を行っています。

PCR検査設置の検討を

問 新型コロナウイルス感染症のPCR検査を適切に実施するため市内医療機関、または2市2町の医師会と連携し、受診体制を整える必要があると思うがどうか。

健康福祉部長 PCR検査は、2市2町の管内で検査ができない状態です。PCR検査を管内でできる体制づくりを県に要望したいと考えます。

から当面は十分な検査体制を確保していると伺つており、今後、件数が大幅に増加した場合は、PCR検査調整会議で検討すると伺っています。2市2町の医師会が連携し、発熱外来などの受診体制について、保健所と2市2町で情報を交換し、共有して協議したいと考えます。

問 PCR検査は、現在感染者がゼロであるが、今後、秋、冬にかけてインフルエンザと間違いややすい症状であり、体制を急ぐ必要がある。いつまでに行うのか伺う。

健康福祉部長 第2波、第3波に備え、今年の秋あたりまでに何か体制を整えたいと思います。

問 2市2町の医師会で運営するPCR検査センター設置を検討してはどうか伺う。

健康福祉部長 PCR検査は、2



一
問
一
答
方
式
に
よ
る
一
般
質
問

小・中学校における新型コロナウイルス対策

佐藤 剛太



問 オンライン教育のために、小・中学生が必要とされる通信容量はどれくらい必要になるのか。

学校教育課長 小・中学生は、1回15分のオンライン動画を1日3回と仮定して、1ヶ月で5GBが必要になると考えます。

問 小・中学生の自宅の通信容量制限が5GB未満の世帯の件数とパーセントを伺う。

教育次長 小・中学生の世帯の全体の約8%になります。

問 モバイルルーターの公的貸出希望者の割合を伺う。

教育次長 6月8日時点での集計結果では、貸し出し希望は全体の28%、通信料によっては利用したい方は、27%となりました。

問 今後の子どもたちの教育には、オンライン教育が必要であり、自宅でのインターネット環境整備が必要であることを小・中学校生の家庭に説明して理解していただき、まだ導入されていない世帯にインターネット環境整備の普及の推進を行うことが必要なのではないか。

学校教育課長 今後、教育について

てインターネットの必要性や導入のために普及を啓発します。

希望者には公的貸出を！

問 今後、オンライン教育を進めにあたり、希望者には端末やモバイルルーターの公的貸し出しを行なべきだと思うが見解を伺う。

教育次長 補助事業を積極的に活用して進めたいと思っています。

問 名取市では、図書館や増田公民館などで「みやぎFree WiFi」を導入して、公的施設に無線Wi-Fiエリアの拡大を行っている。岩沼市でも交流プラザにはWi-Fi環境が整備されているが、その他の学校周辺の公的施設や集会場に「みやぎFree WiFi」などを活用してイン

いるが、その他の学校周辺の公的施設や集会場に「みやぎFree WiFi」などを活用してイン

ターネットが利用できるWi-Fiエリアを増やすことができれば、今回のような非常時の際に活用ができるのではないか。

市長 できるだけ早く進めていきます。

問 妊産婦に対する支援の現況について伺う。

健康増進課長 妊婦一人に対しまスク1箱配付、国から届いた布マスクについても一人2枚郵送しています。また、感染防止に配慮した個別相談、市のホームページや子育てアプリを活用して情報を配信し、妊娠婦の不安の軽減に努めています。

問 感染症に不安を持つて過ごしている妊婦さんが経済的精神的に少しでも安心して出産できるよう、感染予防に必要な物品の購入等に活用できる特別給付金を支給してはどうか伺う。

健康福祉部長 母子手帳交付時、さらに個別相談を通して発熱時の対応や感染予防の啓発等、不安に寄り添った支援を今後も行っていくことから、現時点での給付金の支給は考えていません。

問 千葉県東金市や神奈川県相模原市など、支援を行っている先進自治体を参考に検討してはどうか。

健康福祉部長 県内でも実施を表明している市町村もあるので、研

究してみたいと考えます。

オンラインで保健指導を

問 現在、さまざまなイベントが中止となっている。母親学級、父親学級も例外ではなく、中止を不安に感じている妊娠婦さんも多い。そこで、保健師や助産師によるオンラインでの保健指導をしてはどうか伺う。

健康福祉部長 国の第2次補正予算にも盛り込まれていますので妊娠婦及び育児に関する相談に対してもオンライン相談を実施する方向で検討しています。

問 地元のスズキ記念病院でも母親学級、父親学級だけでなく、立ち合い出産やイベントなど、ほとんどが中止となっている。妊娠が安心して出産に臨めるよう、病院とも連携を図りながら、オンラインの実施を進めてはどうか伺う。

健康福祉部長 この実施に当たっては、スズキ記念病院とも調整していくかと思います。

◎その他の一般質問
・マイナンバーカード普及の取組

新型コロナウイルス 感染症対策

高梨 明美



新型コロナウイルス 感染症対策

高梨 明美





支出の透明化を図れるよう

昨年度の収支状況を報告します

政務活動費

岩沼市では、議員の政策立案や政策提言、議案審議能力の資質向上を図るため、また、議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議員1人当たり月額1万5,000円の政務活動費を交付しています。

岩沼市議会では岩沼市議会政務活動費の交付に関する条例、岩沼市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則、岩沼市議会政務活動費収支報告書等の閲覧に関する実施要綱に基づき、昨年の4月から政務活動費の運用を開始しました。半年ごとに収支報告を行い、使途基準に従った実費分の交付を受けます。議員の改選がありましたので改選前、改選後の収支報告を掲載します。

令和元年度 政務活動費収支報告

※交付申請のあった会派及び議員について掲載

平成31年4月～令和元年12月（議員改選期まで）

限度額 改選前135,000円／人

単位（円）

会派名	交付上限額	調査研究費	研修費	資料購入費	交付額
いわぬまアシスト	405,000				0
岩沼政策フォーラム	1,485,000	833,800			833,800
長田 忠広 議員	135,000	66,600			66,600
渡辺 ふさ子 議員	135,000				0
酒井 信幸 議員	135,000	66,560			66,560
布田 恵美 議員	135,000	34,180	50,000		84,180
計	2,430,000				1,051,140

令和2年1月（議員改選後から）～令和2年3月

限度額 改選後45,000円／人

単位（円）

会派名	交付上限額	調査研究費	研修費	資料購入費	交付額
公明党	90,000			13,508	13,508
自由民主党・岩沼市民会議	225,000	120,800		17,820	138,620
自由民主党・政策フォーラム	270,000			92,400	92,400
渡辺 ふさ子 議員	45,000				0
布田 恵美 議員	45,000				0
計	675,000				244,528

政務活動費の収支報告書、調査研究等報告書は岩沼市議会ホームページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

